

金山の 投票率が高い理由

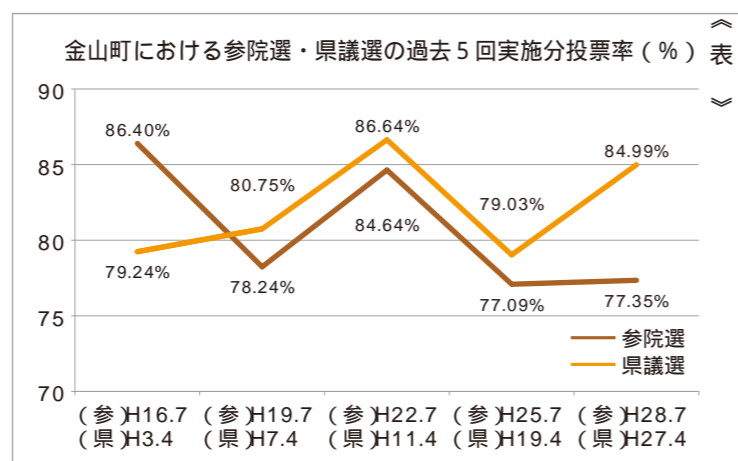
Let's vote!! /

昨年10月に実施された第48回衆議院議員選挙。山形県の小選挙区投票率は64.07%を記録、47都道府県で1位となりました。県内の市町村別に見てみると、最も投票率が高かったのは金山町。実は国政選挙、地方選挙を問わず、当町は以前から高い投票率を誇っています。皆さんの記憶にも新しい選挙権年齢の18歳への引き下げ。新庄南高等学校金山校では、主権者教育に今まで以上に力を入れて取り組み、新たな有権者たちが選挙権を有する意義を考えてきました。本特集では、主に若年層の投票率向上にむけた取り組みを紹介しながら、「金山の投票率が高い理由」を探ります。

高く推移する金山の投票率

先に実施された第48回衆議院議員選挙の小選挙区における金山町の投票率は78.44%。表のとおり県内トップを記録しました。また表は、参議院議員選挙と山形県議会議員選挙における過去5回分の当町の投票率を示しています（無投票回を除く）。概ね80%前後の投票率で推移しており、いずれも県内上位の水準です。

なぜ金山町では、このように高い投票率を維持しているのでしょうか？



第48回衆議院議員選挙での県内小選挙区の投票率(%)

